



「ロータリーは
分かちあいの心！」
2007-2008 年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1506 回例会 19 年 11 月 5 日 (月)

海南商工会議所 18:30~

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ビジター紹介

有田 2000RC 家本 欣明 様

4. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 40 名 出席免除会員 1 名
出席率 58.82% 前回修正出席率 80.88%

5. 会長スピーチ



会長 山名 正一
先週、フィリピンからロータリアンであるウイリーさんご夫妻がお見えになりましたが、例会後、時間がありませんでしたので国際委員長の阪口さん共々、中野 BC さんにお世話になり工場と庭園の見学、藤代神社に行かせていただき

ました。ルバング島を是非ともを訪問してください。お待ちしております。皆様によろしくお伝えくださいとのことです。

さて、来月 12 月第一例会は年次総会となっております。クラブ細則第 3 条第 1 節により、その 1 カ月前に会長ノミニ、副会長、幹事、会計、会場監督、5 名の理事の指名のための指名委員会を設置しなければならないことになっています。ご意見がなければ、慣例により、現理事会のメンバーを以て指名委員会とさせていただきます。ご賛同ありがとうございます。

今年度も 3 分の 1 が過ぎました。私も会長職をお引き受けしてから、私なりに一所懸命努めさせていただいていますが、ご満足いただけないことも多々あることと思います。残りの期間も皆様のご協力を得ながら会長職を努めますのでご協力の程よろしくお願い致します。10 月は米山月間でしたが、皆様のご協力で保々予定額を達成することができました。更なるご協力をお願いいたします。引続いて今月はロータリー財団

月間です。レートは現在 116 円です。ロータリー財団資金はロータリー活動の重要な原資ですので、一人当たり 200 ドル目標でお願いします。

少し早いのですが、新年夫婦例会が明年の 1 月 7 日にホテルグランピアにて開催します。現在、親睦委員会で計画していますので、奥様共々、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

6. 幹事報告

○メーキャップ

和歌山東南 RC 中村 雅行君 10/31

有田 2000RC 寺下 卓君 10/31

○例会臨時変更のお知らせ

粉河 RC

11 月 14 日 (水) → 11 月 14 日 (水)

12:30~13:30 粉河商工会 2 階会議室

11 月 28 日 (水) → 11 月 29 日 (木)

12:30~ 粉河ふるさとセンター
ガバナー公式訪問 2 クラブ合同例会

橋本紀ノ川 RC

11 月 20 日 (火) → 11 月 17 日 (土)

橋本市東部コミュニティーセンター IM4 組
海南西 RC

12 月 13 日 (木) → 12 月 15 日 (土) 18:30~

「初音」忘年会

○休会のお知らせ

和歌山北 RC 11 月 19 日 (月)

7. 次回例会

第 1507 回例会 平成 19 年 11 月 12 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4 F

8. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

◆ 11 月お祝い ◆

○会員誕生日

1 日 早川 満君	1 日 谷口誠也君
3 日 山野 明君	4 日 前田洋三君
9 日 吉田昌生君	11 日 大川幹二君
14 日 奥村匡敏君	25 日 花畑重靖君
27 日 深谷政男君	29 日 岩井克次君

四つのテスト

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294 (海南商工会議所内)
電話 (073) 483-0801 FAX (073) 483-2266

会長: 山名 正一 幹事: 上芝 良造 SAA: 上野山 雅也

○奥様誕生日

1日 山名道代様 21日 林 美紀様
26日 木地チズヨ様

○結婚記念日

1日 寺下 卓君 3日 田村健治君
3日 上田善計君 5日 宮田貞三君
6日 塚本義信君 8日 岩井克次君
11日 田村能孝君 12日 井本充彦君
12日 奥村匡敏君 16日 楠部賢計君
21日 花田宗弘君 22日 中村雅行君
23日 西川富雄君 27日 林 孝次郎君

○一般ニコニコ

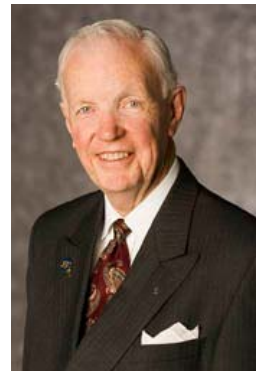
宮田敬之佑君 東浜でタイの人に会いました
名手 広之君 昨日、久しぶりに生石山を歩いて
林 孝次郎君 10月6日で100才の父親と大山の山へ行ってきました
吉野 稔君 山名会長、先日何かとありがとうございました
山名 正一君 家本様、ようこそお越し下さいました。
寺下 卓君 有田2000RCの家本様、ようこそいらっしゃいました。先週は、ありがとうございました
家本 欣明様 初めまして、前々より来たかったです。
(有田2000RC)

は、ブラソフ中の高校、大学を訪問し、パンフレットやポスターを配るなどして献血の重要性を説明して回りました。インターアクターたちは血液センターのローレンティア・フロアさんとともに地元のテレビに出演し、キャンペーンの開始を知らせました。輸血センターでは少なくとも1日50人の献血を必要としていますがこのキャンペーンが行われる以前の献血者数は平均して1日わずか5人、しかし広報やキャンペーンの開始によってその数は20人にもなりました。インターアクトクラブと血輸血センターでは、献血者が毎日50人になるよう活動を続けていく予定です。

「献血に対するルーマニア人の考え方を変えるキャンペーンにやる気満々で参加しています。世の中の役に立つ機会を与えてくれたインターアクトでうれしいです」とアンドレアさんは話します

財団について考える

ウィルフリッド J. ウィルキンソン R I 会長
ロータリー財団は、ロータリーの国際的な人道的奉仕を動かすエンジンの役割を担っています。ロータリー財団がなければ、ロータリーの代表的なプログラムの多くは存在しなかったでしょう。ポリオ・プラスもなければ、人道的補助金、国際親善奨学金や世界平和フェローもなかったことでしょう。財団がなかったら、ロータリーは、全く違ったものになり、また、世界の中であまり力をもてなかったでしょう。



11月は年次寄付をする月に

私は、皆さま方一人ひとりに、ロータリアンとして、この月を、財団へ年次寄付をする月として選ぶように、そして、この寄付が今年限りではなく、毎年同じように続けていただくことを、お願いしています。私自身もこの約束を、真面目に考えています。妻と私は、メジャー・ドナーレベルまで寄付していますし、子どもたち全員もポール・ハリス・フェローです。私たち家族はみな、自分たちの寄付がどれくらい意味があり、私たちが深く大切にしている組織をどれくらい強固にしているかを肌で感じています。

みんなでやればもっと多くのことができる

私たちがみんなで一緒にやれば、一人ではできないような、もっと多くのことができるというのが、ロータリーの基本原則です。ロータリー財団は、私たちが自分たちの資金を蓄え、お互いが助け合い、それによってほかの方法では単に達成できないで終わってしまう高水準の奉仕を行うことを可能にしています。ロータリー財団は私たち全員のためにあり、そのために私たちには責任があるのです。そのような意味で、私たち一人ひとりが「毎年あなたも100ドルを」という要請に応えなければならないのです。

11月はロータリー財団月間です。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

世界インターアクト週間の

祝い方を見つけよう



毎年、11月5日を含む一週間は、世界インターアクト週間です。インターアクトとは、ロータリーが14~18歳までの若者のためにスポンサーをする奉仕クラブで、指導力を養成する一方で、重要な奉

仕プロジェクトに参加する機会を与えるものです。ルーマニアのブラソフインターアクトクラブでは、血液保存量を増やすためにブラソフの輸血センターでの献血を呼びかけ100人以上のも献血者を集めました。ルーマニアの献血率はヨーロッパで最低の1.7%。その結果ブラソフの病院では危機的な状況に陥っていて、血液不足から輸血を必要とする外科手術ができないでいます。

2月の2週間、インターアクトクラブの会長、アンドレア・ティンピアさんほか26人のインターアクター